

グリーンニューディール基金事業の取り組み状況について

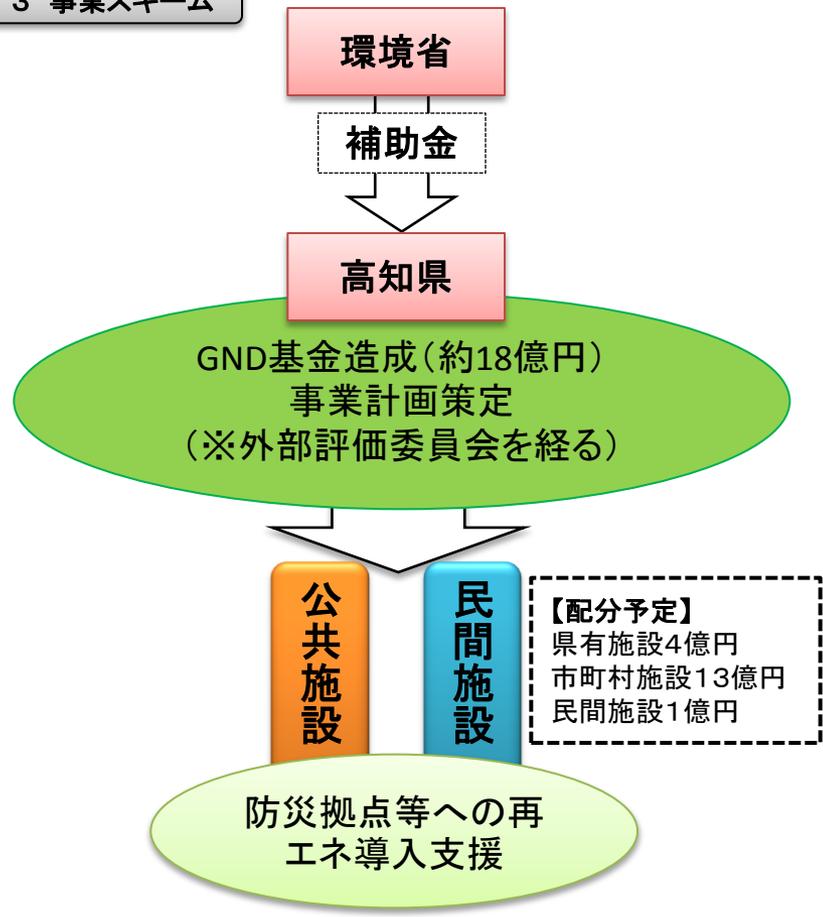
1 基金設置目的

グリーンニューディール基金(以下「GND基金」という。)を活用し、被災地域などの避難所や防災拠点において、災害時等の非常時に必要なエネルギーを確保するため、再生可能エネルギーや蓄電池、未利用エネルギーの導入等を支援することで災害に強い自立・分散型のエネルギーシステムの導入を進める。

2 事業内容

- ・補助率 地方公共団体(県、市町村等) 定額(10/10)、民間事業者 1/3
- ・対象施設 地域の防災拠点や災害時等に地域住民の生活等に不可欠な都市機能を維持することが必要な施設等(庁舎、公民館、体育館、診療施設、警察署等、上下水道施設、学校、福祉避難所※、宿泊施設※、コンビニエンスストア※(※災害時に避難所等になり得るものに限る。))等
- ・実施期間 平成25年度～平成27年度

3 事業スキーム



4 経緯等

【平成25年度】

- 8月8日 基金事業説明会(対象:県内市町村)
- 9月2日 事業要望書の提出(市町村等→県)
- 25日 9月議会に基金条例案及び基金積立予算案を上程
- 10月25日 国に対し基金事業計画書(3年間の全体計画書)を提出
- 11月5日 国補助金交付決定通知(18億円)
- 11月21日 評価委員会開催(事業の採択施設を決定)
 - ・県有施設 10施設
 - ・市町村施設 60施設
- 11月21日 国に対し25年度事業計画書を提出
- 11月28日 高知県グリーンニューディール基金造成
- 3月28日 国に対し26年度事業計画書を提出

【平成26年度】

- 4月1日 県有施設の予算の配当替え実施
市町村等施設の交付申請受付開始
民間事業者の募集開始
(新聞広告、ラジオ・テレビ読上げによる広報実施)
- 4月30日 民間事業者の募集締切(申請1件)
- 5月30日 評価委員会開催
 - ・民間事業者の採択施設の決定
 - ・公共施設の変更事業計画を協議
- 6月2日～6月30日 民間事業者の第二次募集